

北海道における秋まき小麦赤かび病
防除について 小澤 徹 (本文P.9~12)



写真1 「赤かび粒の写真」
赤かび粒(上)と健全粒(下)

葉菜類におけるチョウ目害虫の体系防除

～モスピラン®粒剤の育苗期後半処理の汎用性～ 山本 敦司 (本文P.35~41)

モスピラン®粒剤のセル苗処理



定植前日～当日に50g/箱(200穴トレーで0.25g/株相当)以上を目安に処理し、
葉に付いた粒を軽く払い落とした後、軽く灌水して植え付けます。



1g/株

0.5g/株

0.25g/株

図2 セル成型苗に対する薬剤の育苗期後半処理

茶のマダラカサハラハムシ防除に
おけるコテツ®フロアブルと
モスピラン®SL液剤

長ヶ原 智 (本文P.26~29)



写真1 マダラカサハラハムシ成虫



写真2 マダラカサハラハムシ食害
(若葉)



写真3 マダラカサハラハムシ食害
(新芽基部)

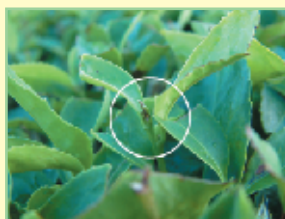


写真4 マダラカサハラハムシ食害
(萌芽直前の芽)



写真5 マダラカサハラハムシ食害
(芽の成長停止)

途中下車
最近のトビロウカの大発生
上和田 秀実 (本文P.61~63)



写真1 トビロウカによる
稲の被害(2006年)



写真2 被害稲における
トビロウカの成虫と幼虫

ぶどう生産とフラスター®液剤の役割

齊藤 典義 (本文P.30~34)



写真1 花ぶるいした「巨峰」の果房